

# 令和4年度 美術科 <第1学年> 年間指導計画と評価規準

## 美術科 教科の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働きかせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようになる。
- (2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようになる。
- (3) 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

## 美術科 第1学年の目標

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができるようになる。
- (2) 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりすることができるようになる。
- (3) 楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

## 第1学年年間指導計画（評価規準）

★ 知は、知識・技能

思は、思考・判断・表現

主は、主体的に学習に取り組む態度

月	単元名	指導内容	評価規準			評価方法
4	自分の色をつくろう ～十二色相環～  <3時間>	《デザイン》 1 色の見え方 2 三原色を使って、作りたい色をつくる	知	決められたマスの中に美しく収まるように丁寧に塗ることができる。 ムラのない均一な色で塗ることができる。 色の性質や、色名、色料の三原色を理解している。	主は、主体的に学習に取り組む態度	定期テスト 作品 授業観察 振り返りシート
			思	三原色の性質を理解し、作りたい色に応じて混色の度合いを予想できる。 授業内容を具体的に振り返り、自分の課題を見つけることができる。		
			主	三原色の性質に気が付いて、積極的に作りたい色を作ることができている。また作ろうと試行錯誤している。授業を具体的に振り返り、気づきや学び、自分の課題を見つけ、次に生かそうとしている。		
5	絵具を使った表現技法とその活用  <6時間>	《表現・絵画》 1 絵具を使った表現技法 2 モダンテクニック 3 模写を通した技法の活用	知	技法を理解し、表現の意図に応じて使うことができる。	主は、主体的に学習に取り組む態度	定期テスト 作品 授業観察 振り返りシート
			思	技法の特性を見極め、表現に生かすことができる。		
6	鑑賞との出会い 「真珠の耳飾りの少女」  <1時間>	《鑑賞》 1 絵画作品とどのように向き合えばいいのか 2 登場人物について考える 3 フエルメール 「真珠の耳飾りの少女」	知	一つ一つの技法を体験してやってみることができる。組み合わせの効果や構成力の良さを見出そうとしている。授業を具体的に振り返り、気づきや学び、自分の課題を見つけ、次に生かそうとしている。	主は、主体的に学習に取り組む態度	定期テスト 授業態度 鑑賞ワークシート
			思			
			主	積極的に絵から読み取ることを、見つけることができる。 登場人物の心情について友達と意見交換し自分の考えを深めることができる。		

7	見つめると見えてくるもの ＜2時間＞	《絵画》 1初めてのデッサン 2鉛筆の使い方 3色鉛筆の使い方	知	対象の特徴、印象、形、質感などを、線の強さや明暗、色彩を工夫して立体的に描くことができる。	定期テスト 作品 授業観察 振り返りシート
			思	身近なものの特徴や美しさなどをもとに、形や色彩、質感などをどのように表現したらいいのか考え、試行錯誤している。	
8	夏の課題  日本の伝統模様 ～広がる文様の世界～	1日本の伝統模様を調べ 2オリジナルの文様制作	知	様々な角度からみた対象のデッサンができる。対象の形や特徴を理解し、乾かないうちに素早く表したい形を作ることができる。	定期テスト 作品
			思	デッサンや写真を撮ることで、対象の形や特徴に気づき、できるだけ近い表現にするために様々な工夫がみられる。	
9	じっくり見ると見えてくるもの「本物そっくりアート」 ＜4時間＞	《表現・造形》 1デッサン 2紙粘土で作る 3本物にこだわった着色	知	様々な角度からみた対象のデッサンができる。対象の形や特徴を理解し、乾かないうちに素早く表したい形を作ることができる。	定期テスト 作品 授業観察 振り返りシート
			思	デッサンや写真を撮ることで、対象の形や特徴に気づき、できるだけ近い表現にするために様々な工夫がみられる。	
10	窓を彩るステンドグラス風切り絵 ＜7時間＞	《工芸》 1西洋からきた光のアート 2ステンドグラス作品を作る	知	ステンドグラスの歴史や制作方法を理解することができる。光のアートの特性を生かした美しい作品を作ることができる。	定期テスト 作品 授業観察 振り返りシート
			思	完成イメージをもって、色や形の組み合わせを自分なりに表現することができる。	
11	文字のデザイン ＜9時間＞	《デザイン》 1 レタリングの基礎 2 オリジナル絵文字を作る 3 平面と立体の融合 (紙粘土で立体装飾)	知	レタリングとは何か、技術を理解し、表現することができる。オリジナル絵文字を美しく作ることができる。	定期テスト 作品 授業観察 振り返りシート
			思	漢字から連想されるイメージを元に、構想を立てることができます。作品の中に、効果的に立体を組み合わせ、オリジナルの絵文字を形にすることができます。	
12			国	自分や友達の作品の良さや美しさを感じとることができます。授業を具体的に振り返り、気づきや学び、自分の課題を見つけ、次に生かそうとしている。	

1	折り曲げて味わう 「屏風・美のしかけ」  ＜1時間＞	《鑑賞》 1俵屋宗達 「風神雷神図屏風」 2尾形光琳 「燕子花図屏風」 3日本文化にふれる	知	屏風の歴史や役割について理解することができる。	定期テスト 授業観察 鑑賞ワークシート
			思	屏風の表現のよさや美しさ、余白や折りなどの作者の意図と工夫、日本の美術文化について考えたことを言葉で表現することができる。	
			国	屏風の表現のよさや見え方の変化などに関心をもち、意欲的に鑑賞に取り組むことができる。授業を具体的に振り返り、気づきや学び、日本文化の造形的な視点について考えたことを言葉で表現している。	
2	人物クロッキー  ＜8時間＞	《絵画・表現》 1クロッキーとは 2モデルとクロッキーをする	知	クロッキーとは何か、どんな意味があるのか理解することができます。短時間(10分程度)で人物の形を捉えることができる。人物の頭と身体のバランス、骨格を意識したクロッキーができる。	定期テスト 作品 授業観察 振り返りシート
			思	人物をみて、ポージング、腰の角度、間接の位置に注目して描こうとしている。 自分の作品と参考作品を比較して、自分の作品の改善点を見つけ解決策を見出そうとしている。	
			国	人物を描きとめようと集中している。自分や反対の作品の良さや美しさを感じることができる。授業を具体的に振り返り、気づきや学び、自分の課題を見つけて、次に生かそうとしている。	